

100. <略称>

JSのインターネットのドメイン名は、jswa.go.jp です。jswa は、Japan Sewage Works Agency の略です。「JS」と略する前は、英語では「J S W A」と略していましたが、日本下水道協会も同じ「J S W A」（Aは Association）で、「JR」「JT」「JA」と2文字で略するのが流行っていたこともあり「JS」と改め、ドメイン名にJ S W Aが残る形になりました。

以前、テレビのニュースで「J S W A」という言葉が出てきました。下水道事業団のことかと思ったら、「日本スイカ割り協会」によるスイカ割り公式戦のニュースでした。

Japan Suika-Wari Association の略ですが、農協がスイカ消費を増やすため、スイカ割りの公式ルールを定めて行ったイベントで、一時期、インターネットで「J S W A」で検索すると、下水道事業団でも下水道協会でもなく、「日本スイカ割り協会」の方が先にヒットしていたとも言われています。残念ながら、この協会は、活動を停止していますが、スイカ割り公式ルールは今でもウィキペディアで見ることができます。

全くもって季節はずれのネタでしたが、下水処理方式もいろいろと略称があります。OD法やPOD法は馴染み深いところです。膜分離活性汚泥法も「M B R」と最近は広く認知されています。「U C T」「S B R」あたりは、このメルマガの過去号に出てくるので、一度、ご覧下さい。「P M B R」は極小規模向けのMBRですが、JSがこれを「プレハブ式MBR」と紹介してしまい、いささか混乱がありました。「パッケージ型MBR」の略が正解です。

スイカつながりで、JR東日本のICカードはSuica（スイカ）と言います。一応、それなりの英語の略称となっています。しかし、覚えやすさを優先してスイカという言葉が先にあり、それに合わせて英語でのネーミングをしたと思われる。JR西日本がICOCA（イコカ）、JR北海道がKitaca（キタカ）、JR九州に至ってはSUGOCA（スゴカ）とほとんどダジャレみたいで、これに、英語名称を後付けで考え出した人の発想力に敬意を表します。

<技術開発課長 川島 正>

※ JS 技術開発情報メール No. 109 号(2010/12/7)に掲載